

「第51回世界体操競技選手権大会」日本代表第2次選考会

主催：（公財）日本体操協会

主管：東京都体操協会

後援：（一財）上月財団

協賛：テーブルマーク・日本航空・三菱地所・ミズノ・セイコーホールディングス
セノー・東武トップツアーズ

1 期 日 2022年6月16日（木）～19日（日）

6月16日（木）会場練習

6月17日（金）会場練習、監督会議

6月18日（土）審判会議、予選競技

6月19日（日）決勝競技

※テレビ放映

2 会 場 東京体育館

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1丁目17-1 Tel03-6380-4832

3 参加資格と条件 ※2022年度本協会への選手登録を済ませた者として。

男子

① 年齢制限は、中学3年生以上とします。

② 別表1に該当する者として。

別表1

男子予選	
①	東京2020五輪及び第50回世界選手権の種目別 日本代表選手（当該種目）
②	第76回全日本種目別選手権優勝者（当該種目・日本国籍を有する選手）
③	上記①及び②を含むトライアウトの各種目最大上位24名
③	NHK杯上位10名のうち、全日本種目別予選に通過していない選手は希望する種目の演技を行うことができる。（決勝進出資格なし）
男子決勝	
①	東京2020五輪種目別メダリスト（当該種目）及び第50回世界選手権の種目別メダリスト（当該種目）（当該種目の最終演技者とする）
②	全日本種目別予選上位8名（①を含み上位8名）

女子

① 年齢制限は13歳以上（2022年12月31日までに達する者）

② 別表3に該当する者として。

別表2

女子予選①②で最大24名	
①	「第76回全日本個人総合」予選・決勝・NHK杯における各種目の上位8位。（人数未定）
②	演技動画提出による推薦。（①を含めて合計24名となるように上位者より選出する。）

※ 細部は別途HPにおいて案内いたします

※注意事項

- (1) 18歳未満（大会時）の参加者は、「ドーピング・コントロールに関する同意書」を作成し、大会中携帯してください。
- (2) 学生（大学生・高校生以下）の参加者は、出場資格を得た大会に関わらず、所属名を学校名またはクラブ名のどちらかを選択できます。その際、今年度の選手登録を済ませて下さい。
 - ① 大学・高校等とクラブで協議のうえ、両所属の承諾を得ることとします。
 - ② 登録時に双方の連盟に登録しておいて下さい。（本協会への登録窓口となっている、各都道府県体操協会登録窓口では、複数登録が可能となっています。）

- (3) (2)における所属の双方を表記することが可能です。また、学生以外の参加者は、所属・スポンサー契約等の条件をもとに本協会と参加者合議の上所属の表記を申告できます。
- ① プログラムに双方の所属を掲載します。
 - ② 文字数に制限のある場合（競技帳票・得点表示板・場内放送や中継等における選手紹介・アナウンス・スポンサーによる肖像使用等）に、優先的に表記する所属を申告して下さい。
 - ③ ②における制限に対し、/で区切り、合計12文字以内の略称を申告することが可能です。競技帳票・場内表示等に使用します。例：〇〇〇〇クラブ/〇〇高校
 - ④ このほか制限が生じる場合、優先する表記を本協会と参加者合議の上決定します。
- (4) 有資格者が出場を辞退した場合、別表1～2の出場基準に基づき、定員を充たします。抽選会までを限度としてこの措置を行い、抽選後は棄権の扱いとします。

4 競技に関する注意事項

(1) 採点規則

男子は2022年版採点規則および体操競技情報最新号を適用します。

女子は2022年版採点規則および体操競技情報最新号を適用します。

(2) 競技規則（2022年版F1G競技規則に準ずる）

1) 班編成について

(男子・女子共通)

- ・ 男女とも予選は抽選により編成します。
- ・ 男子は「ゆか」、「あん馬」、「つり輪」の3種目を前半種目として編成し、「跳馬」、「平行棒」、「鉄棒」の3種目を後半種目として編成します。
- ・ 女子は「跳馬」、「段違い平行棒」の2種目を前半種目として編成し、「平均台」、「ゆか」の2種目を後半種目として編成します。
- ・ 予選は複数種目に出場する選手が順次競技を行うことができるように演技順を抽選します。
- ・ チーム貢献得点のための演技実施者を第5ローテーションに当てはめたくうえでオープン抽選とします。
- ・ 決勝に進むことができるのは8名とし、補欠は2名とします。予選においてはタイブレークを行います。
- ・ 決勝は通過順位の低いものから演技を行い、4名ずつ前半・後半の組編成とします。
- ・ 男子のシード選手が決勝のみ出場した場合は最終オーダーとします。予選に出場した場合、予選の得点により演技順を編成します。
- ・ 決勝の補欠は、各種目の前半競技開始10分前まで準備を行って下さい。出場することになった場合の演技順は、順位の低い選手として演技を行う事とします（最初に演技を行う）。

2) 棄権および選手変更の取扱いについて

- ① 棄権の場合は、別途様式にてコンペティションマネージャーまで提出をお願いします。

3) 競技の進行について

- ① 男女ともに原則として1種目25分のローテーションで競技進行します。ご協力をお願いします。
- ② 決勝はテレビ中継のために、男女交互演技を行うなどの進行に調整が入るので、ご協力をお願いします。
- ③ 女子「ゆか」の競技が行われていない競技中に会場内にBGMを流す予定です。

4) 器械器具について

- ① 本大会はセノー社製（2019製品カタログ版）を使用します。
- ② 本大会では、演技台（ポディウム）を設置します。
- ③ 男女ともサブ会場（10種目）を設営します。

5) 跳躍板について

- ① 「跳馬」はハードタイプ（3-3-2）・ソフトタイプ（2-1-2）を使用します。
(注)バネの取り外しはできません
- ② 「平行棒」、「段違い平行棒」、「平均台」については、ソフトタイプを使用します。

6) 女子ゆかの音楽について

伴奏曲はデータでの提出とします。提出方法は別途連絡します。データのエラーに備え、各自CDを準備し携行してください。1枚につき1曲のみとし、通常の再生機器で再生できるものを大会用として準備下さい。

- 5 表彰
- ① 1～3位にはメダルと賞状、4～8位には賞状を授与します。
 - ② 同点は同順位として表彰します。

- 6 日本代表について
男女とも強化本部から示された日本代表決定方法をご確認ください。

7 運営に関する事項について

- ① AD (Accreditation) カードについて

本協会へ役員、指導者または選手登録を完了した方のみADカードは発行されます。会場では必ず見える位置に着用をお願いします。

※各所属へのADカードの発行枚数と条件は、以下の通りとします。

役 職	配布枚数
部 長：男女の選手が出場のチームでも1名分とします。会場練習時は競技エリアに入ることができます。競技中は選手団席での観戦となります。	1
監 督：男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。会場練習時は競技エリアに入ることができます。競技中は選手団席での観戦となります。	1
選 手：出場者数。	
コ ー チ：出場選手数分。	
トレーナー：男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。競技中は選手団席で待機してください。治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。	1

- ② 大会保険ならびに大会期間中の怪我について

本協会の費用負担にて、参加選手に対して大会期間中スポーツ傷害保険をかけます。発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。

※大会参加者は健康保険証を持参してください。

- ③ ドーピング検査について

- ・ 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となります。出場者は大会参加申込が完了した時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。また、18歳未満(大会時)である場合は、本大会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。

- ・ 本大会出場者は、本大会において実施されるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるのでご注意ください。

- ・ 血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技終了後2時間の安静が必要となりますのでご注意ください。

- ・ 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、(公財)日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)で確認して下さい。また本大会はTUE事前申請が必要となる競技会として指定されております。TUE事前申請についてはJADAウェブサイト<http://www.realchampion.jp/process/tue>で確認して下さい。

- ・ 本大会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携行して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。

- ④ 炭酸マグネシウムについて

各所属で持参した炭酸マグネシウムを使用して下さい。

- ⑤ 演技写真撮影およびSNSによる広報活動について

- ・ 記者会見、ミックスゾーン等の取材活動にご協力下さい。

本大会は記録のため写真および映像を撮影します。本協会が定める競技者規程第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、本協会指定の写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

所属あるいは選手自身の記録のための撮影を希望する方は、大会参加申込み時に申し「撮影許可証」を取得してください。「撮影許可証」は1所属（男女別）につき3枚を上限として発行します。撮影の際は「撮影許可証」を必ず身につけて撮影してください。

競技普及や体操への人気拡大を目的として、本協会が定めるソーシャルメディア運用管理規程にもとづく画像、映像の撮影やインタビューを依頼することがあります。撮影した画像、映像は協会ソーシャルメディア（公式HP、Twitter、Facebook、Instagram）に掲載する可能性がありますので、ご協力をお願いします。また、大会期間中、広報委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます。

⑥ Fujitsu社の採点支援システムデータ収集を行いますので、ご協力よろしくお願いします。

⑦ 所属の車両乗り入れについて

本大会は出場選手の輸送などを目的とした各所属の車両の乗り入れはできません。

8 参加申し込み

期 日 2022年5月23日（月）～5月27日（金）15：00まで

申込方法

大会申込は<http://jga-web.jp/>にて行います。なお、参加申込終了後に棄権した場合でも参加料の返金は致しませんのでご了承ください。

参加料

1選手につき10,000円（女子映像申請からの出場者は8,000円とします）

※JASRAC（日本音楽著作権協会）負担金 女子選手のみ1名につき500円

連絡先

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階

（公財）日本体操協会 TEL 03-6455-4037 FAX 03-6455-4038

「第76回全日本体操種目別選手権 参加申込」係

9 その他

① 班編成の抽選会について

日時；2022年5月29日（日）15：00

会場；JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 会議室

② 強化本部・事業委員会を実施しHPで公表します。

③ 競技時程・会議時程等は、参加者及び関係者に追って連絡することとします。

④ 上記、出場資格以外の記載内容については、若干変更される場合があります。